

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

事業所名:りすまいるリハケアセンター

回答数:13 公表日:令和5年3月31日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	4		・定期的には適切だと思うが、児の年齢・体格・移動可能範囲によっては密集しやすくコロナ禍では不適切と感ずることあり。 ・マネージャー職の方達が調整する時間を作っている。
	2	職員の配置数は適切であるか	11	2		・職員の調整で1対1の配置が基本となっている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	1		・可能な限りはできていると思う。 ・利用者さんの過ごすスペースには段差がない。 ・特に西豊田は限られた設備の中でスタッフがいろいろ考えてくれていると思う。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8	3		・ヒヤリハットなどの伝達はこまめに行われている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	11	2		・アンケートの返却率が上がるよう工夫し、できるだけ多くの意見を取り入れている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	3	1	・知らない。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7	5	1	・面談あり。 ・やっているのかわからない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	3	1	・LINE等で細かく案内されている。 ・計画はあったがコロナで延期・中止になってしまった。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	6		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	8	2	・平日での時間的に行えないのがほとんどで、手元に置いていない。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	11	2		・各クルー、職種で話し合う時間あり。 ・同職種のみならず、多職種間での情報交換共有を行いながら活動内容の作成に取り組んでいる(12、13も同様) ・毎回すごいと思う、ありがたい。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11	2		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	8		・平日から休日は利用者が変わるので課題の違いはない。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	2		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	5		・計画は不十分も多いかもしれない。 ・打ち合わせに参加できない非常勤への伝達も忘れぬように確認している。

16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	12	1		
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12	1		
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10	3		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6	7	1	・禁忌なども多職種と共有している。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	5		・把握していない。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	9	4		・用紙をもらうことがあり共有している。必要時で電話している。 ・まだ相互の連絡が十分とは言えない。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	10	3		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	7	1	・数回になってしまいがちだが、数回は行える。 ・連絡頻回ではない。 ・知らない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	6		・把握できていない。 ・法人内では行える。法人外は連絡があれば行えている。 ・やっているのか知らない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	4		・ブラッシュアップ委員会での共有作業あり。 ・研修会への参加は行えている。 ・研修で学び得た内容を他職員に展開するようにしている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	5	7	・コロナ禍で行えず。 ・コロナの影響で困難。 ・感染症予防の観点から、現在は控えている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	6	3	・知らない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	4		
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	5	3	・あまりない。 ・ペアトレという意識を持つべきなのか…。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	5		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	5		・相談のある際は話を聞くようにし、助言をしている。 ・あまりない。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	5	6	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	1		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	5		・季節の変わり目での発信。 ・LINEでの一斉送信になってしまうことが多い。
	35	個人情報に十分注意しているか	11	2		・申し送りノート、実績が開いたまま放置されていることがある。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12	1		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	5	5	・マルシェなどに参加している。 ・感染症予防の観点から、現在は控えている。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者に周知はわからない。 ・マニュアルの存在は知っているが、中は把握していない。 ・保護者の周知はない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ベッドでの避難経路ができるかどうか試す必要があると思われる。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・3月に計画中。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	6		<ul style="list-style-type: none"> ・今、皆で見直し中。 ・知らない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	11		1	<ul style="list-style-type: none"> ・知らない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	13			<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリの会も行っている。 ・定期的に見直し、話し合う機会を設けている。